

マダムとポチとタマの
土肥温泉と中伊豆の旅

2020. 11. 15～11. 17

GoToトラベル（2回目）で土肥温泉に出かけ、中伊豆を旅しました。東名自動車道の工事のため小田原から湾岸を通り、修善寺を経て中伊豆ワイナリーヒルズで昼食。東京ラスクの工場に立ち寄り、土肥温泉に向かったがSunsetには間に合わなかった。2日目は恋人岬、堂ヶ島の天窓洞を見物しましたが、遊覧船は強風のため運行していなかった。松崎のナマコ壁通り、黄金崎クリスタルパーク、土肥の天正金鉱のテーマパークを見物し、旅人岬でSunsetを眺める。3日目は干物屋に立ち寄り、伊豆の国パノラマパークでは長いロープウェイで登り、展望台から富士山など360度の展望をする。

11月15日（日）晴 2,700歩

9:50タマの運転する車で出発し、国立・府中ICから中央高速道、圏央高速道を経て東名高速道を通り厚木・小田原道から熱海ビーチラインから中伊豆ワイナリーに向かい、13:40到着する。4Fのレストラン、ナパ・バレーで遅めの昼食をする。生ハムサラダ、パスタ、デザートと赤ワイン。目を凝らしてみると微かに富士山が展望できた。

伊豆市にある東京ラスクの工場に15:45立ち寄り、16:30土肥温泉の明治館に到着したが夕日には間に合わず残念。このホテルは清水からのフェリーの発着所に近いが部屋から夕日は見えない。3Fの大浴場は広々としており、気持ちいい。早速交代で入る。

夕食は19時から2Fの食事処で海の幸・山の幸10品とデザート、ご飯までは辿り着けず、お腹いっぱい。女性たちは2回目のお風呂に入る。

11月16日（月）晴 7,600歩

6:30起床、風呂に入って8:00から朝食、昨夜と同じ食事処でアジの干物、湯豆腐など13品、昨夜と同様食べきれない。マダムはご飯にも手をつけず残す。食事から部屋に帰ってくると目の前の発着場から清水に向かうフェリーが出港するところが窓から見えた。

10時に宿を出発し、東伊豆の海岸線を南下し、15分ほどで恋人岬の駐車場に到着する。駐車場から展望台まで坂道を下って行く。展望台からは雪の冠っていない富士山が霞んでいたが大きく見えた。駐車場の店で乾いた喉を潤す。

さらに海岸線を南下し、12:00 堂ヶ島に到着する。今日は強風のため遊覧船は運行されておらず、天窓洞から覗き込むだけ。加山雄三ミュージアムのある土産物屋を見物し、レストランでビールやそばで食事をしながら休憩する。

さらに南下し、14:15 松崎のナマコ塀を車窓から見物する。

ホテルに帰る途中で14:30からガラスのテーマパーク、黄金崎クリスタルパークに立ち寄り、トイレ休憩をし、干支の土産物を買う。15:30 土肥温泉に帰ってきたが、夕日を見るにはまだ早いので、土肥金山／天正金鉱の歴史などを展示してある金のテーマパークを見物する。

16時から旅人岬で夕日が沈むところを見物する。サンセットは16:35ごろだったがその前に空が赤くなり綺麗だったが、地平線に沈むあたりは雲が厚くなり太陽は見えなかった。

16:50ホテルに帰り、次々と大浴場に入り、19時から昨夜と同じ食事処で夕食をする。女性たちは今日も就寝前に2回目のお風呂に入る。

11月17日（火）晴 2,700歩

朝風呂に入り、8:30から朝食、今朝はアジの干物を自分で焼きながら食べるので焼き加減が大変だ。

10時にチェックアウトし、漁協の市場に行ったが、生憎今日は定休日で閉まっており、引き返して街中の干物屋、須田屋水産でお土産の干物を買う。

11:05伊豆国市にある伊豆国パノラマパークに到着する。山麓のロープウェイ乗り場から標高452mの山頂展望広場まで全長1,800m、高低差411mを秒速4m、約7分の空中散歩である。山頂からは雲の間に見え隠れする富士の山頂と360°のパノラマで、遠くは沼津辺りまで見えた。

東名高速の中井PAで昼食にうどんを食べ、地元の野菜などを買い、厚木から圏央高速道を通り、高尾から中央高速道で帰り、15:10帰宅する。

[BACK](#)